

アスリートや多くの一般学生が集う、キャンパスの新しいフィールドが誕生。

札幌キャンパス北側の丘の上に第一体育館（愛称「TOKAI ARENA」）が竣工しました。

メインアリーナは各種室内競技のルールに則ったコートサイズと天井高さを有し、広々としたトレーニングアリーナは眼下に広がる札幌市街を一望できます。また、アリーナ上部のギャラリーはフィールドトラックの床材を採用し、天候に左右されずにトレーニングが可能です。メインアリーナに隣接した開放的な2層吹抜けのホール空間は、多くの学生・生徒がのびのびとスポーツに打ち込める充実した環境となっております。



建物規模

階数	地下1階、地上3階	建物高さ	最高の高さ 19.894m
建築面積	2,191.61 m ²	建蔽率	17.47% (キャンパス全体)
延べ面積	4,69,142 m ²	容積率	59.17% (キャンパス全体)
構造	鉄筋コンクリート造 (一部鉄骨造)		
メインアリーナ	1,553 m ²	バレーボールコート=3面、バスケットボールコート=2面、ハンドボール・フットサルコート=1面、バドミントンコート=4面	